十勝圏複合事務組合の概要

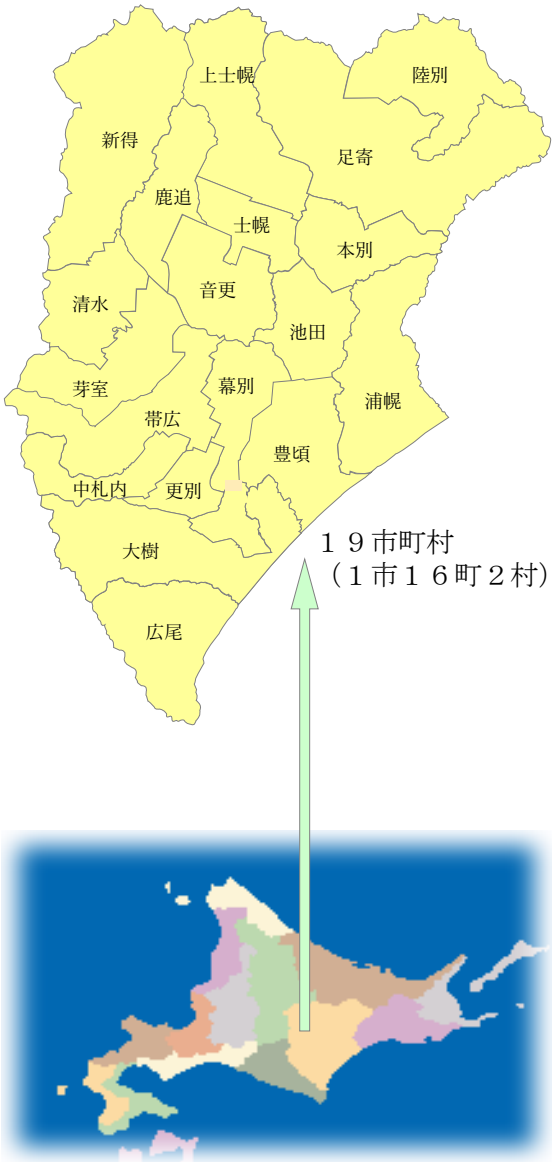
令和７年４月

十勝圏複合事務組合

目　次

十勝圏域図 … 1
構成市町村人口・世帯数 … 1
十勝圏複合事務組合とは … 2
沿革 … 2
共同処理事務
（１）十勝圏の総合的な振興計画の策定及び施策の推進並びに地域の振興整備についての連絡調整に関する事務 … 3
（２）高等看護学院及び附属施設の設置、維持管理・運営に関する事務 … 3
（３）教育研修センターの設置、維持管理・運営に関する事務 … 4
（４）十勝市町村税滞納整理機構の設置、運営に関する事務 … 4
（５）し尿処理施設の設置、維持管理・運営に関する事務 … 4
（６）十勝川流域下水道施設の維持管理・運営に関する事務 … 4
（７）ごみ処理施設及び最終処分場の設置、維持管理・運営に関する事務 … ４～５
組織機構 … 6
組合の経費 … 7
財政状況 … ８～　９
十勝ふるさと市町村圏基金事業 … １０
施設の概要 …１１～１４

■十勝圏域図



構成市町村人口・世帯数

市区町村	人口	世帯数
帯　広　市	159,863人	90,011世帯
音　更　町	42,493人	20,996世帯
士　幌　町	5,654人	2,726世帯
上士幌町	4,721人	2,581世帯
鹿　追　町	4,863人	2,449世帯
新　得　町	5,401人	3,232世帯
清　水　町	8,693人	4,648世帯
芽　室　町	17,654人	8,034世帯
中札内村	3,816人	1,909世帯
更　別　村	3,070人	1,362世帯
大　樹　町	5,213人	2,806世帯
広　尾　町	5,795人	3,105世帯
幕　別　町	25,079人	12,637世帯
池　田　町	5,876人	3,214世帯
豊　頃　町	2,833人	1,445世帯
本　別　町	5,912人	3,238世帯
足　寄　町	5,859人	3,162世帯
陸　別　町	2,085人	1,237世帯
浦　幌　町	4,048人	2,144世帯
十勝圏域　計	**318,928人**	**170,936世帯**

（令和７年３月末日現在）

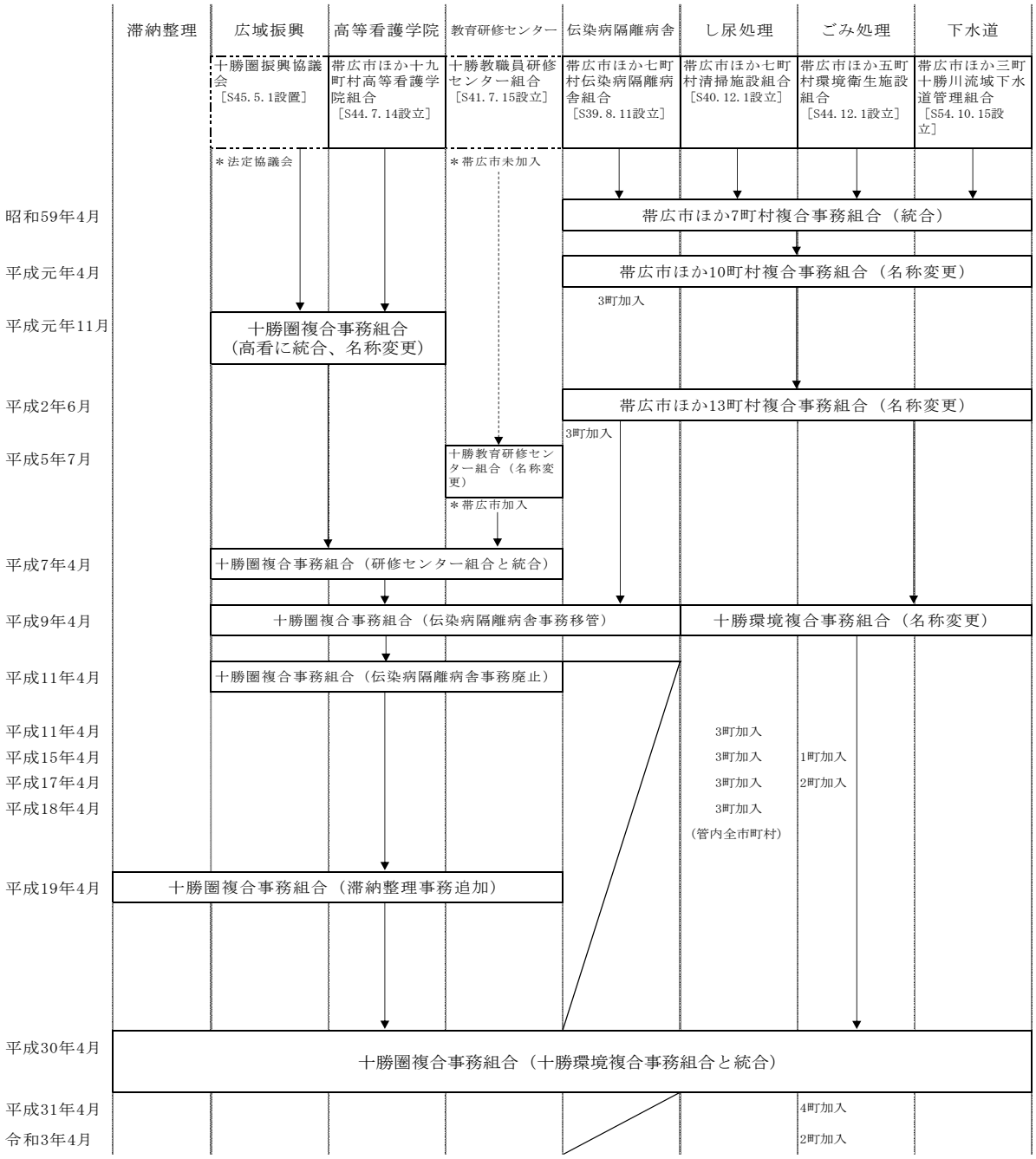
圏域内総面積
10,831.55㎢

主要都市からの所要時間	
東京から飛行機	約１時間 30 分
札幌からＪＲ（特急）	約２時間 30 分
札幌から車	約３時間 00 分

■十勝圏複合事務組合とは

北海道十勝総合振興局内にある１９市町村（１市１６町２村）で構成される特別地方公共団体で、地方自治法に基づく一部事務組合です。平成元年１１月２４日設立以降、住民のサービス向上を目指し、事務の追加や統廃合、構成市町村数の増減などを経て、今日に至っています。

■沿革



※滞納整理、広域振興、高等看護学院、教育研修センター、し尿処理は、管内全市町村加入

※ごみ処理は、管内1市12町2村（帯広市、音更町、鹿追町、新得町、清水町、芽室町、中札内村、更別村、幕別町、池田町、豊頃町、本別町、足寄町、陸別町、浦幌町）

※下水道は、十勝川流域1市3町（帯広市、音更町、芽室町、幕別町）

■共同処理事務

組合では、次のような事務を行っています。

（１）十勝圏の総合的な振興計画の策定及び施策の推進並びに地域の振興整備についての連絡調整に関する事務

【十勝ふるさと市町村圏基金事業】

十勝圏振興方針（令和７年度～）

取組みの重点

１　「移住・定住の促進」

２　「交流人口や関係人口の拡大」

３　「広域連携の推進及び共通課題への取組み」

（２）高等看護学院及び附属施設の設置、維持管理・運営に関する事務

【帯広高等看護学院】

十勝管内２０市町村が加入する帯広市ほか１９町村高等看護学院組合（現十勝圏複合事務組合、加入１９市町村）が、地域に有用な人材の育成を目指して、昭和４５年に設立しました。

看護師として必要な知識と技能を習得させるとともに、豊かな人間性を養い、専門職業人としての自覚と責任をもち、地域医療の充実に貢献できる地域保健医療の担い手となる看護師を養成することを目的として運営されています。

・学科及び定員　看護学科　入学定員４５名　修業年限３年
・所在　〒080-0021　北海道帯広市西１１条南３９丁目１番３号
　TEL（0155）47-8881　　FAX（0155）47-8882
・http://obikan.tokachiken.hokkaido.jp/

（３）教育研修センターの設置、維持管理・運営に関する事務

【十勝教育研修センター】

十勝管内１９市町村が共同で設置した教育研修施設です。生涯学習の時代を迎え、中核となるべき学校教育・社会教育関係者の専門的な研修の場として活用されています。また、研修室の利用がないときは地域住民に対しても貸室し、ご利用いただいています。

・所在　〒089-0531　北海道中川郡幕別町札内暁町２９０番地２
　TEL（0155）56-2065　　FAX（0155）56-3905
・https://tokachi-tdc.jimdofree.com/

（４）十勝市町村税滞納整理機構の設置、運営に関する事務

【十勝市町村税滞納整理機構】
市町村税等の滞納が複雑化しており、処理困難なものも増加してきていることから、十勝管内１９市町村が連携し、平成１９年４月に設置されました。広域的な徴収体制を設けて、専門的で効率的に滞納整理を行っています。
・所在　〒080-8588　北海道帯広市東３条南３丁目　十勝合同庁舎内
TEL（0155）26-0090　　FAX（0155）26-0130
・http://tokachi-kikou.jp/

（５）し尿処理施設の設置、維持管理・運営に関する事務
（６）十勝川流域下水道施設の維持管理・運営に関する事務

【十勝川流域下水道浄化センター】
十勝川水系の水質汚濁防止を目的として、帯広市、音更町、芽室町及び幕別町の下水を処理している終末処理場です。昭和５５年１月より供用開始しています。
また、管内１９市町村のし尿や浄化槽汚泥についても受入施設を建設し、平成３０年４月から下水との共同処理を行っています。
・所在　〒080-0048　北海道帯広市西１８条北３丁目１３番地１
TEL（0155）33-8662　　FAX（0155）33-2165
・http://www.tokachiken.hokkaido.jp/purifi/

（７）ごみ処理施設及び最終処分場の設置、維持管理・運営に関する事務

【くりりんセンター】
十勝管内１５市町村（帯広市、音更町、鹿追町、新得町、清水町、芽室町、中札内村、更別村、幕別町、池田町、豊頃町、本別町、足寄町、陸別町、浦幌町）の一般廃棄物の焼却・破砕などを行っている中間処理施設です。
平成８年１０月１日より供用開始しています。余熱を利用した発電施設やパークゴルフ場を備えた施設となっています。
・所在　〒080-2464　北海道帯広市西２４条北４丁目１番地５
TEL（0155）37-3550　　FAX（0155）37-4119
・http://www.tokachiken.hokkaido.jp/kuririn/

【うめーるセンター美加登】

くりりんセンターの焼却灰などを埋立てている一般廃棄物の最終処分場です。

昭和５９年から音更町の鎮練地区で埋立処理を行っていましたが、平成２３年３月３１日で埋立を終了し、平成２３年４月１日から池田町美加登に整備した最終処分場で処理しています。

・所在　〒089-3155　北海道中川郡池田町字美加登２７９番１０

・問合先　〒080-2464　北海道帯広市西２４条北４丁目１番地５　くりりんセンター

TEL（0155）37-3550　　FAX（0155）37-4119

・http://www.tokachiken.hokkaido.jp/ume/

【十勝リサイクルプラザ】

資源ごみの中間処理施設です。平成１２年４月から本格実施となった容器包装リサイクル法の施行に伴い、十勝管内８市町村（帯広市、音更町、芽室町、中札内村、更別村、幕別町、池田町、豊頃町）が収集した「一般家庭から排出される容器包装系資源ごみ」を選別・圧縮・梱包・保管し、指定法人である「公益財団法人日本容器包装リサイクル協会」に分別基準適合物（リサイクル原料）として引き渡すまでの業務を行っています。

・所在　〒080-2463　北海道帯広市西２３条北４丁目６番地５　株式会社ウィンクリン

・問合先　〒080-2464　北海道帯広市西２４条北４丁目１番地５　くりりんセンター

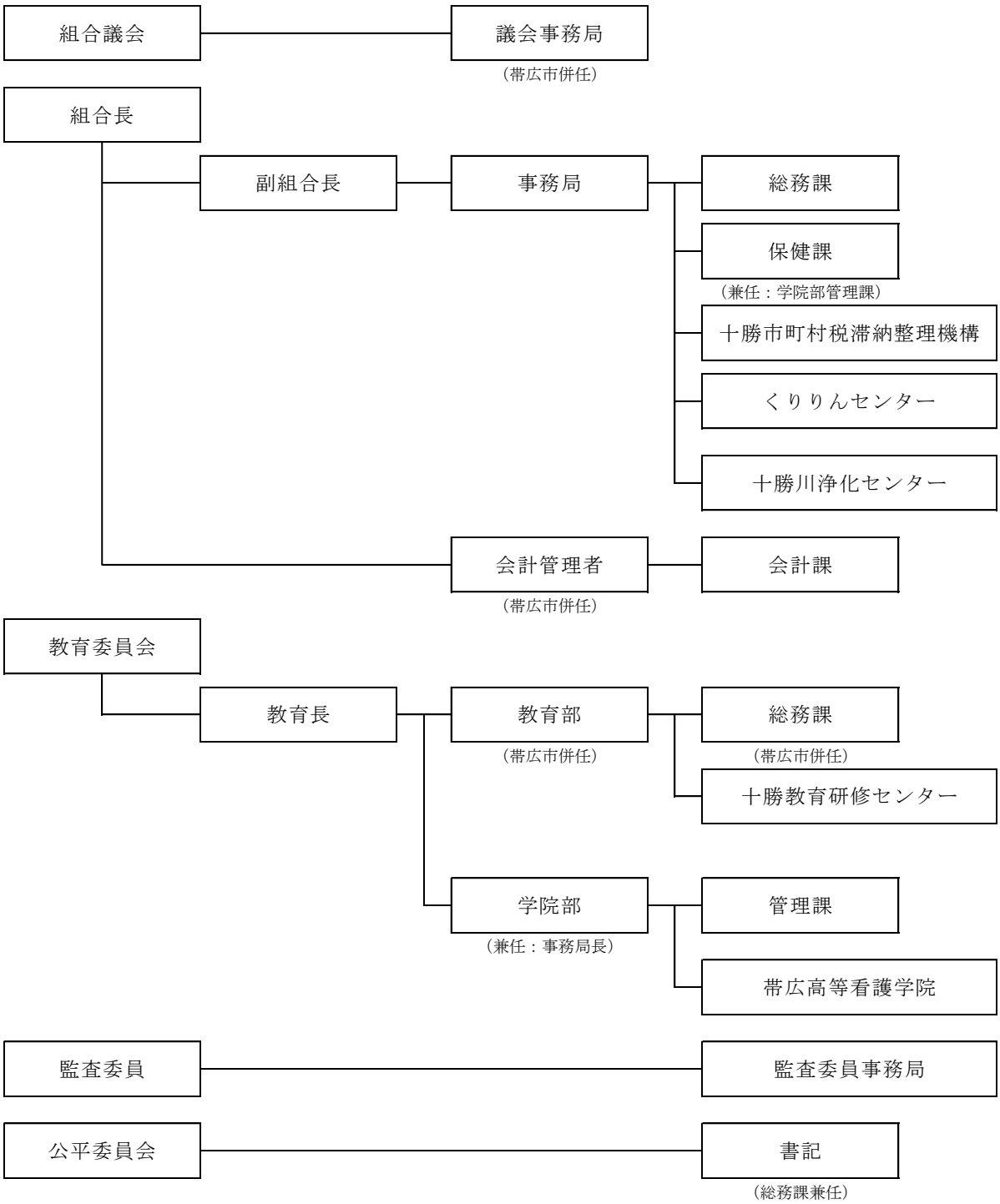
TEL（0155）37-3550　　FAX（0155）37-4119

・http:// www.tokachiken.hokkaido.jp/kuririn/recycling

■組織機構

専任職員４２名

（事務局長１名、事務局次長１名、総務課５名、保健課２名、滞納整理機構４名、
くりりんセンター１１名、十勝川浄化センター４名、会計課１名、
監査委員事務局１名、教育職員（帯広高等看護学院）１２名）



■組合の経費

組合の経費は、主に構成市町村からの分担金でまかなっており、分担金の割合は以下のとおりです。

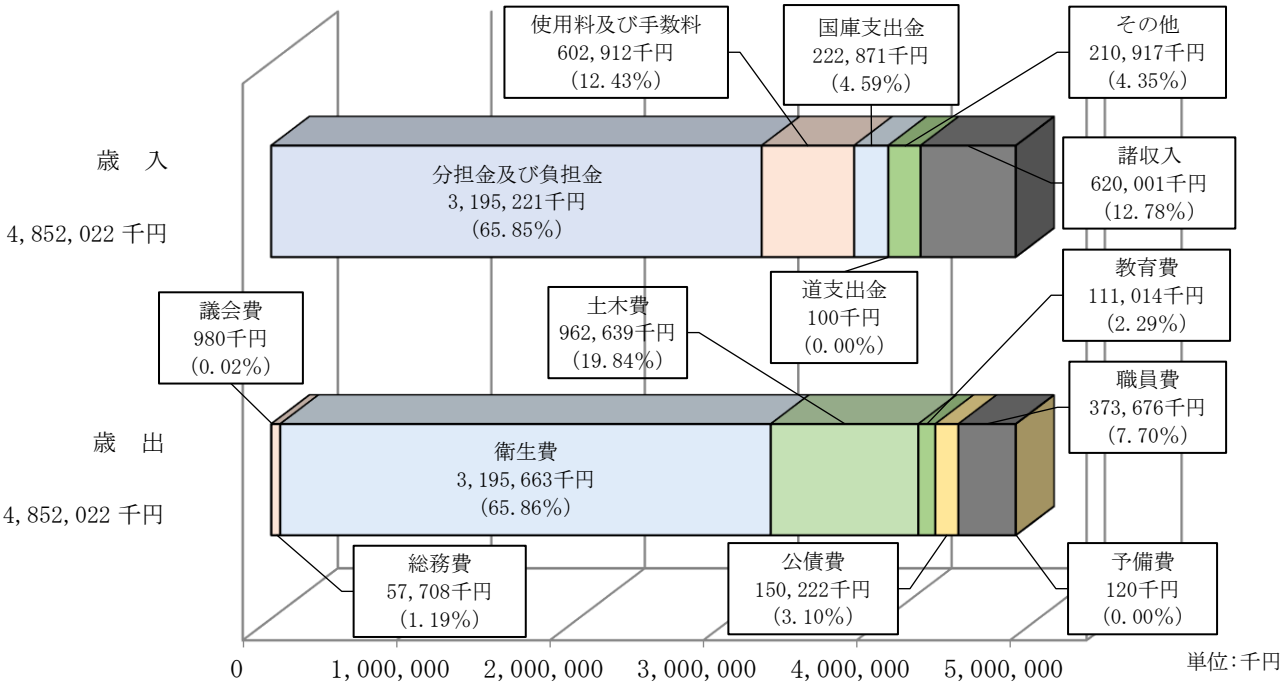
項目	分担種別	備考
議会費、公平委員会費、監査委員費及び教育委員会費	均等割	
十勝圏の総合的な振興計画の策定及び施策の推進並びに地域の振興整備についての連絡調整に関する経費	均等割 人口割	均等割２０％ 人口割８０％
高等看護学院の平常運営に伴う経費		帯広市７０％ 音更町ほか１７町村３０％ （この分賦は、均等割２５％、人口割７５％）
教育研修センターの平常運営に伴う経費	均等割 基準財政需要額割 児童生徒数割	均等割３０％ 基準財政需要額割４０％ 児童生徒数割３０％
十勝市町村税滞納整理機構の平常運営に伴う経費	均等割 引継件数割 徴収実績割	※組合長が組合議会の議決を経て定める。
し尿処理施設、ごみ処理施設及び最終処分場の新・改築に伴う経費	基本容量割	
し尿処理施設、ごみ処理施設及び最終処分場の平常運営に伴う経費	基本容量割 実績使用量割	
十勝川流域下水道施設の流入汚水に係る経費	実績使用量割	
十勝川流域下水道管理運営に要する経費から流入汚水に係る経費を控除した経費	基本容量割	

■財政状況

令和７年度一般会計当初予算

歳入は多い順に、構成市町村からの分担金、諸収入、使用料及び手数料などとなっています。

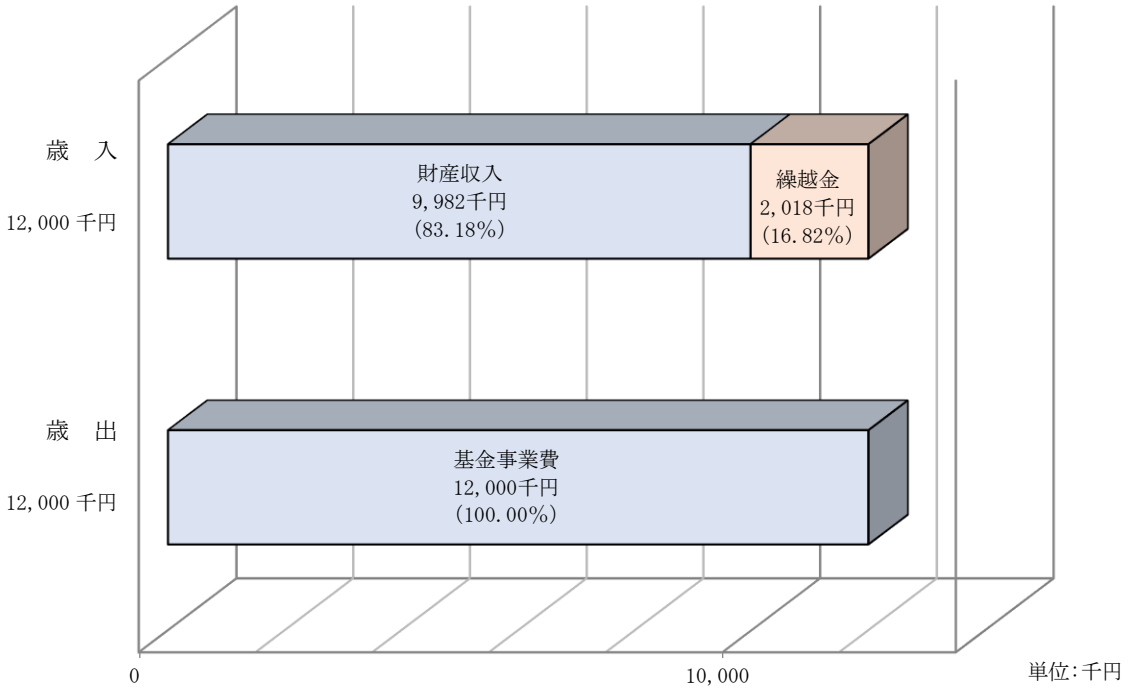
歳出は多い順に、衛生費（し尿やごみの処理・施設維持管理経費）、土木費（下水処理・施設維持管理経費）、職員費、公債費（借入金償還）などとなっています。



令和７年度十勝ふるさと市町村圏基金事業会計当初予算

歳入は十勝ふるさと市町村圏基金の運用益及び繰越金です。

歳出は、ブロック別広域促進事業や移住促進事業などの基金事業費となっています。



■十勝ふるさと市町村圏基金事業

イメージテーマ「夢大陸・とかち」

平成元年及び平成２年度の２か年で「１０億円」の基金を造成し、その運用益で十勝地域の振興発展に結び付くソフト事業を展開しています。

事 業 名	事　業　内　容	
インターネット・サイトによる情報提供	圏域に関する情報を提供・発信していくため、十勝圏ホームページを開設し、観光をはじめとする地域情報を提供しています。 URL　http://www.tokachiken.hokkaido.jp/	 十勝圏ホームページ
移住・定住の促進	首都圏で開催される北海道をＰＲするイベントに参加し、十勝圏域への移住促進のための相談業務等を行うものです。 また、十勝圏域への移住を促進するため、各種媒体を活用し、十勝圏域の移住情報を発信しています。	 移住フェアへの出展
交流人口・関係人口の拡大	地域が持つ魅力や潜在能力を効果的に発信し、十勝に人の流れを呼び込み、交流人口や関係人口の拡大につなげるため、オンライン講演会等を実施します。	
広域連携の推進及び共通課題への取組み	十勝管内各ブロックにおいて、広域イベントの開催、地域振興に関わる人材育成、市町村合併及び広域連携に関する検討にかかる経費について、その一部または全部を負担し、広域連携の促進を図ります。	北ブロック：音更町、士幌町、上士幌町 西ブロック：鹿追町、新得町、清水町、芽室町 南ブロック：中札内村、更別村、幕別町、大樹町、広尾町 東ブロック：幕別町、池田町、豊頃町、浦幌町 東北ブロック：本別町、足寄町、陸別町 帯広ブロック：帯広市、音更町、芽室町、幕別町

十勝ふるさと市町村圏基金運用状況

年　　度	運用益
平成　２年度	73,393,171円
平成　３年度	68,384,960円
平成　４年度	41,574,493円
平成　５年度	25,854,318円
平成　６年度	20,302,729円
平成　７年度	15,507,138円
平成　８年度	9,593,107円
平成　９年度	9,569,718円
平成１０年度	9,064,378円
平成１１年度	9,885,612円
平成１２年度	11,388,488円
平成１３年度	3,702,735円
平成１４年度	9,387,764円
平成１５年度	9,414,794円
平成１６年度	9,150,036円
平成１７年度	9,170,547円
平成１８年度	9,895,796円
平成１９年度	11,456,707円
平成２０年度	11,177,923円
平成２１年度	10,914,451円
平成２２年度	10,957,976円
平成２３年度	11,625,402円
平成２４年度	14,736,301円
平成２５年度	13,000,612円
平成２６年度	13,103,148円
平成２７年度	13,102,098円
平成２８年度	13,101,521円
平成２９年度	13,101,586円
平成３０年度	13,101,095円
令和　元年度	13,113,525円
令和　２年度	12,627,271円
令和　３年度	8,582,745円
令和　４年度	10,774,093円
令和　５年度	10,106,071円
合　　計	549,822,309円

■施設の概要

【帯広高等看護学院】

・建設事業　　校舎：平成７年３月竣工　　体育館：平成７年１０月竣工

・建物構造　　校　舎：鉄筋コンクリート造３階建

体育館：鉄骨造平屋建

・敷地面積　　10,000 ㎡

・延床面積　　校　舎：3,130 ㎡

体育館：519 ㎡

・建物概要

	床面積	主な設備
教室（３学年×各１教室）	286 ㎡	机、椅子
看護実習室	401 ㎡	ナーステーブル、 未熟児用保育器
在宅看護実習室	268 ㎡	訓練用ベッド、 展示ケース
図書館	175 ㎡	書架、雑誌架
体育館	469 ㎡	幕、卓球台
学生サロン	111 ㎡	テーブル、椅子、座卓

【十勝教育研修センター】

・建設事業　　平成７年３月竣工

・建物構造　　鉄筋コンクリート造２階建

・敷地面積　　5,100 ㎡

・延床面積　　1,981 ㎡（１階 1,271 ㎡、２階 710 ㎡）

・建物概要

	床面積	定員	主な設備
講堂	204 ㎡	144 名	放送設備、演台
第１研修室	65 ㎡	30 名	
第２研修室	68 ㎡	36 名	
コンピュータ室	108 ㎡	24 名	パソコン 24 台
美術室	102 ㎡	24 名	陶芸窯
工作室	94 ㎡	24 名	工作台・工作機械
理科室	97 ㎡	30 名	実験台・電源装置
音楽室	97 ㎡	30 名	ピアノ・エレクトーン
視聴覚室	68 ㎡	30 名	ビデオプロジェクター
調理室	86 ㎡	24 名	調理台
和室	43 ㎡	24 名	茶室設備
図書室	86 ㎡	－	
小会議室	30 ㎡	10 名	

【十勝川流域下水道浄化センター】

昭和４７年から帯広市の下水道事業として着手しておりましたが、昭和５２年、１市３町（帯広市、音更町、芽室町、幕別町）の流域下水道事業として、北海道が事業主体となり、再スタートしました。

関係する１市３町が建設分担金を北海道に支払い、施設の維持管理については、当組合が北海道から委託を受けて行っていましたが、平成１８年４月から指定管理者制度が導入され、１市３町で構成する十勝川流域下水道維持管理連合体による指定管理者で共同処理を行っていた。平成２６年４月からは、指定管理者制度が廃止となり、北海道と流域関連公共下水道管理者（１市３町）との協議・協定により当組合が共同処理を行っています。

また、中島処理場の閉鎖に伴い、平成３０年４月から管内１市１８町村のし尿・浄化槽汚泥等の受け入れも行っています。

・処理能力　106,000 ㎥／日（令和３年度事業計画変更）

・処理方法　汚水　標準活性汚泥法

汚泥　濃縮嫌気性消化、ベルトプレス脱水、遠心脱水

スクリュープレス脱水、間接乾燥

・水質(計画)　流入水　BOD※1　210ｍｇ／L　SS※2　190ｍｇ／L

放流水　BOD　15ｍｇ／L　SS　40ｍｇ／L

・供用開始　昭和５５年１月

・流 入 量

令和４年度	令和５年度	令和６年度
26,230,066 ㎥	24,630,791 ㎥	23,496,820 ㎥

＜十勝川流域下水道浄化センター浄化槽汚泥等受入施設＞

・処理能力　170ｋℓ/日

・建築面積　受入棟 325 ㎡　前処理棟 547 ㎡

・供用開始　平成３０年４月

・受 入 量

令和４年度	令和５年度	令和６年度
49,114.3 kℓ	49,995.7 kℓ	50,168.8 kℓ

※1BOD(Biochemical Oxygen Demand:生物化学的酸素要求量)

水の汚染を表す指標のひとつ。好気性微生物が一定時間中に水中の有機物(汚物)を酸化・分解する際に消費する溶存酸素の量。汚濁の度合いとして用いる。

※2SS(Suspended Solid:浮遊物質量)

水中に浮遊している固形物をいう。水中の汚濁の度合いを表す指標として用いる。

【一般廃棄物中間処理施設（くりりんセンター）】

・建設事業　　平成８年９月竣工

・建物構造　　焼却棟：鉄筋コンクリート造・鉄骨造
　　粗大ごみ棟：鉄骨造・一部鉄筋コンクリート造
　　管理棟：鉄筋コンクリート造・一部鉄骨造

・敷地面積　　73,043 ㎡（内ごみ処理施設用地面積 47,012 ㎡）

・建築面積　　焼却棟：6,323 ㎡
　　粗大ごみ棟：4,953 ㎡
　　管理棟:1,201 ㎡

・延床面積　　焼却棟:15,257 ㎡
　　粗大ごみ棟：6,383 ㎡
　　管理棟：1,774 ㎡

・施設規模

① ごみ処理施設

能　　力　330t/日（110t/日×３炉）

焼却条件　焼却残渣の熱灼減量５％以下、焼却温度 800℃～950℃、基準 8.8MJ/kg

② 粗大ごみ処理施設

能　　力　110t/日（破砕能力 80t/５h、圧縮能力 30t/５h）

破砕施設　一次破砕機（低速横型二軸回転式 110kW×２）
　　二次破砕機（堅型高速回転式 220kW×２）

③ くりりん発電所

発電規模　8,600kW（汽力発電 7,000kW、ガスタービン発電 1,600kW）

余熱利用　発電（所内 40%・売電 60%）　場内冷暖房、ロードヒーティング等

④ くりりんパーク

敷地面積　26,031 ㎡
　　パークゴルフ場１８ホール、ジョギングコース１周 520m、
　　北の樹木園（約 160 種）、夜間照明、トイレ、駐車場

⑤くりりんプラザ（環境体験学習施設）

見 学 路　2,181 ㎡（管理棟・工場棟内）
　　アメニティホール、環境学習室、研修室（140 名収容）

・搬 入 量

	令和４年度	令和５年度	令和６年度
可燃ごみ	66,668.26t	66,408.69t	63,008.83t
不燃ごみ	12,767.25t	12,729.05t	12,097.37t
合　　計	79,435.51t	79,137.74t	75,106.20t

【一般廃棄物最終処分場（うめーるセンター美加登）】

・建設事業　　平成２３年３月竣工

・建物構造　　埋立棟：鉄骨平屋建（屋根：折板、壁：角波鉄板一部プレキャスト板）
　　管理・水処理棟：ＲＣ造平屋建

・敷地面積　　166,000 ㎡

・床 面 積　　埋立棟：30,063 ㎡
　　管理・水処理棟：562 ㎡

・埋立面積　　27,029 ㎡

・埋立容量　　311,200 ㎥（廃棄物 252,000 ㎥、覆土 59,200 ㎥）

・埋立計画期間　　１５年間

・埋立構造　　準好気性埋立構造

・浸出水処理方式　　処理量　　25 ㎥／日
　　処理方式　　逆浸透膜処理方式

・搬 入 量

令和４年度	令和５年度	令和６年度
13,875.97t	14,018.75t	13,454.62t

【資源ごみ中間処理施設（十勝リサイクルプラザ）】

平成１２年、株式会社ウィンクリン（第３セクター）を設立、平成１５年４月から事務を委託しています。

・建設事業　　平成１５年３月竣工

・委託内容　　資源化事業
　　容器包装リサイクル法に基づく選別・圧縮・梱包・保管業務

・搬 入 量

令和４年度	令和５年度	令和６年度
13,870.32t	13,451.09t	13,146.55t

十勝圏複合事務組合

〒０８０－２４６４

北海道帯広市西２４条北４丁目１番地５

TEL（事務局総務課直通）　0155-37-3491

FAX（事務局総務課）　0155-37-3494

E-mail（事務局総務課宛）　soumuka@tokachiken.hokkaido.jp

URL（十勝圏ウェブサイト）http://www.tokachiken.hokkaido.jp/

Facebook URL　https://www.facebook.com/tokachiken/